

博士学位論文 審査結果の要旨

芝浦工業大学大学院 理工学研究科 博士（後期）課程
博士学位論文審査委員会

主 査 赤津 観

審査委員 高見 弘

審査委員 藤田 吾郎

審査委員 島田 明

審査委員 藤本 康孝（学外）

*審査委員

氏 名	深山 義浩
論文題目	多重多相巻線を持つ永久磁石同期モータの高性能化技術
〔論文審査の要旨〕 2月14日13:30から公聴会を開始し、1時間の発表を実施した。その後30分の質疑応答を実施、多数の質問に対し適切に回答した。公聴会には電機メーカーや自動車メーカーから30名以上が参加した。 公聴会終了後論文審査を実施し、申請者の実績が、審査あり学術論文誌論文2編、審査あり国際会議論文（第一著者）5編あることから課程博士の学位審査基準を満足していることを確認し、審査委員による質疑応答を実施した。本論文は多重多相巻き線による制御自由度の増加を特にインバータにより発生する高調波や電磁力の高調波成分に着目して、効率向上や振動低減等の高性能化に結びつける技術であり、博士取得にふさわしい技術であると評価した。本論には誤字脱字および文献調査不足等がまだあるのでそれらを修正して最終版を提出することとした。審査終了後投票を行い審査員全員から合格の審査結果を得、合格とした。	